

平成 27 年度 第 10 回 理事会

平成 28 年 2 月 15 日(月) 19:00～ 谷野呉山病院

参加者：田村・松岡・広野・浅生・吉波・島津・小倉・高林・谷口・田辺・松本・丸本・
齋藤・森・橋爪

〈報告事項〉

1. 3 月 21 日 三協会合同士会長会議 東京 一田村会長出席予定
2. 2 月 21 日 認知症サポート医フォローアップ研修会開催（富山県医師会館）
「認知症初期集中支援チーム」の紹介と事例報告予定（齋藤理事）
3. その他各委員会、部会報告
 - ・「認知症初期集中支援チームについての市町村保健師向け研修会」に使用した OT の紹介資料は、県士会 HP からダウンロード可。
 - ・MTDLP：2 月 20 日に模擬事例検討会を予定。28 年度の事例検討会は 7 月と 12 月に予定。参加費無料。他県では参加費を徴収している所あり。書き方の勉強会を合わせて行なう等の工夫あり。
 - ・訪問リハ研修会：27 年度は 8 月 9 日(OT 参加 19 名)、 2 月 11 日(OT 参加 24 名)の 2 回開催した。
 - ・在宅医療研修会：11 月～1 月にかけて 5 回開催したが、参加者が少なかった。28 年度は多くの会員が受講しやすいように年間通して計画し、案内の工夫も検討する。H30 年度までに全会員が受講してほしい。
 - ・県士会員システム：財務関係の入力、20 年表彰関係の入力は年度内に終了予定。今後の作業等について話し合い、決定していく。
 - ・全国精神保健福祉会より、100 万人署名運動(富山県 11,000 人目標)の協力依頼について。各理事の集めた分を回収。

〈検討事項〉

1. OT 協会 50 周年記念事業関連事業への協力について
県学会時に市民公開講座を企画する。認知症、高齢者の自動車運転をテーマに検討中。新聞広告掲載で PR。事業経費は OT 協会から拠出される。予算案を OT 協会に提出する。県学会は、H29 年 3 月の開催を検討中。
2. 介護予防事業等の派遣依頼の対応について
(案)・依頼からの流れ：市町村等からの申請を「リハビリテーション専門職協議会」

で受け付け各県士会に連絡。県士会の窓口は橋爪が担う。依頼市町村の地域の担当 OT が派遣可能な施設を確認し紹介する。その後は市町村等担当者と直接連絡調整。

- ・報酬は、可能であれば統一してもらう。
- ・受け付け窓口、事務局についてはリハ専門職協議会で検討してもらう。
- ・PR 用パンフレットについて、説明分の追加を依頼する。

上記(案)を2月19日に行われる、リハビリテーション専門職協議会の場でPT・ST士会と調整し決定する予定。そこで決定した事項については、3月9日に行われる市町村職員等セミナーの場で説明し、PR用パンフレットを配布する。

3. 東海北陸リーダー研修会について

日程は、10月22～23日、12月3～4日で検討する。場所は自遊館を候補とする。運営委員として、これまでリーダー研修会に参加した会員に協力依頼し、準備を進める。(企画調整局 丸本理事)

4. 29年度からの新たなパイロット事業についての意見提出について

「特別支援教育への取り組み」「高齢者・障がい者の自動車運転に関する取り組み」など

5. 作業療法全国研修会開催についての調査(H29～H38年度分)

H27年度に富山で開催したため希望しない。

6. 協会会員管理システムの利用について

3月末の〆切までにパソコンの設置場所と担当者を決定する。

7. その他

- ・部会研修会の案内等の発送について
通信運搬費が一回の発送で1万円以上かかってしまう。経費削減の方法として、できるだけ広報部の県士会ニュース発送予定日に合わせて案内文を作成、依頼する。
その他、総務から発送物があれば、一緒に発送を依頼する。(問い合わせ確認)
また、定期便の設定など、今後検討必要。